



## 金沢まで片道2年と7時間

福島大学 OLC 4年 菅原 圭生



皆様こんにちは。私、福島大学 OLC の菅原と申します。今回の第 27 回金沢大学オリエンテーリング大会においては最遠よりの参加者であつたらしく、「なんで福島なんぞから？」と思われたことと思います。その辺りも含めて、今回の感想を。実は今回の遠征の言い出しっぺは他ならぬ私です。本大会のことを初めて知ったのは、2 年前、orienteering.com を眺めていた時でした。私からすれば、フォッサマグナより向こうにある金沢には今まであまりご縁がなく、それゆえになおさら「いつか行こう」と心に決めました。去年は一人で行く予定でエントリーまでしたのですが、直前になって怪我をしまい行けませんでした。

そして今年、ようやく来られました。今年は台風のせいで開催が危ぶまれていましたが、決行してくれました。役員の皆様のご英断に感謝しています。正に“2年越しの夢”、といったら大仰でしょうか、でもそんな気分です。後輩も沢山連れて来られて、こんなに嬉しいことはありません。天気は快晴！とはいきませんでした。走りやすい気温で、リレー3本なんとか走りきることができました。あんまり見事な公園トレイルだったので、なめてかかったらアップが辛くて爆死しました(笑)

福島大としては4チーム8人で挑んだのですが、完走したのが半分の2チーム、もう半分はDISQとか何とか... 正直、結果は散々で、まだまだ力不足だという事実を再確認させられた気がしますが、そんな中でもしっかり完走してくる後輩がいたり、何よりみんな遠征を楽しんでくれていたようなので、今回後輩たちと金大大会に参加できて良かったと思います。

次回は来年4月。私はその頃はもう新社会人になってあくせく働いている...はずなので、来年の参加は難しそうですが、きっと後輩たちが今年のリベンジに行ってくれることでしょう。私としても金沢好きになったので、またいつか参加させて頂きたいなと思います。今回は楽しかったです!!ありがとうございました。

爆走部@福島大 OLC (柴田泰明 / 渡邊亮介)	2:36:40
かっぴ部@福島大 OLC (菅野美里 / 依田健志)	3:02:23
- 横歩き部@福島大 OLC (白井雅也 / 菅波拓馬)	DISQ
- 二次部@福島大 OLC (石部夏佳 / 菅原圭生)	DISQ



福島大の皆さん



平成 23 年 9 月 4 日 (日) 金沢市 奥卯辰山健民公園

## スプリントリレーの醍醐味

ウルトラクラブ 奥村 理也

4日、台風12号の影響で金沢市内も雨となった。金沢大学至近の奥卯辰山健民公園を舞台に、第27回金沢大学オリエンテーリング大会がスプリントリレーとして開催され、60人近い参加者が所狭しと駆け回った。

大型の台風12号は日本海に抜けても前線を刺激し続け、各地に被害をもたらしている。本大会も開催の是非が検討され、決行の旨が前日の17:45に、大会ホームページに公表された。その時点で関西からの鉄道は復旧の見通しが立たず、来場を断念したり、当日朝まで実行委員会との調整に追われたりする参加者もいた。最終的にはスタートを10分遅れとすることで無事開催の運びとなった。

トレインの奥卯辰山健民公園は古くからO-Mapが作られていたが、今回JSSOM準拠でリメイクされた。地図調査は精鋭3人により行われ、精度の高い地図に生まれ変わった。「うさぎとたつ」の地図名は、卯と辰から来ている。競技に使われたエリアは実質東西700m、南北400m程度の公園で、1回出走あたり15分程度のリレーの大会とされた。トレインを十二分に堪能させるべくチームは2人により、交互に各3回出走の延べ6人制のリレーで行われた。1チーム当たりのコントロール数は、延べ100個を優に超える。1人で走るスプリントクラスも設けられ、チームが組めない場合はスプリントに申し込んだうえで斡旋希望を申し出る形が取られた。



視界にコントロールが複数入る



高速走行が可能な芝生のトレイン

小雨が終始降り続く天候だったが、会場の建物を中心に据え、チェンジオーバー直前まで屋根の下に居られるレイアウトは参加者にはありがたかっただろう。リレー大会には珍しく、当日申し込みも表彰対象として受け入れる柔軟さも示された。また参考記録ながら運営者も随時出走するなど、その場の全員で大会を楽しもうという雰囲気が見て取れた。

実際、運営者によるチームがトップ争いをリードし、当日参加のチームから入賞が出るなどした。

トレインは芝生広場が大部分を占め、他の競技者と共におびただしい数のコントロールが視界に入ってくる。高速で走行が可能な分、他者の動きや他のコントロールに惑わされないように制御することが求められる。またチーム内で2人交互に走るため、限られたインターバルで複数回出走しなければならない。チームメイトが速く帰ってくるほど、それだけ相方のインターバルが短くなるということでもある。複数回の出走により「足がつりそう」との声も聞かれた。コースはABCとXYを組み合わせた6種類の名前のものを各チーム1回ずつ走るが、コースパターンは純粹に3×2という訳ではなかったようだ。

リレーは金沢大からの刺客「運営チーム」が名古屋大現役+OBの「菅谷川」との競り合いを制したが、参考記録のため優勝は「菅谷川」。そのうち谷川友太は昨年の大会4冠制覇に続いての優勝を果たした。隣接コントロールとレグ数の多さのためか、半数近いチームが失格となった。スプリントクラスは、1分間隔のタイムスタートで共通のコースで競われた。その後、希望者は追加料金にて他のコースを走ることができ（表彰対象外）、前田洋が他の参加者を圧倒した。

表彰式では上位表彰に加え、特別表彰が行われた。そのうち、再遠方参加者賞が、8人4チームを送り込んだ福島大学に贈られた。表彰式後、昨年に続き余った賞品のじゃんけん大会が行われ、閉会の言葉へと続いた。解散後、地元後援の北國新聞社による優勝チームへの写真撮影、取材が行われた。



チェンジオーバーの様子

昨年は金大大会史上初の県外開催、今年は大学から尾根走り5分の至近での開催と続いたが、閉会式では次回大会は来年4月1日（日）、小松市の安宅で開催されるとのアナウンスがあった。これまでO-マップのなかったニュートレインで、ミドルディスタンスでの開催を予定とのこと。今から期待が持たれる。



## 第27回金沢大学オリエンテーリング大会 運営記

大会実行委員長 高島 拓也

9月4日(日)に奥卯辰山健民公園で第27回金大大会を行いました。この大会は、昨年度の第26回金大大会に引き続き、公園をメインとしたトレインで行いました。これには、理由が2つありました。

まず1つ目が、里山トレインで大会を行うのが理想でしたが、それには運営者が圧倒的に足りないという点です。現在、金沢大学 OLC には40名弱の部員がいます。しかし、この中で大会運営を経験したことのある人が、この時点では4年生の3名しかいませんでした。当初は、3年生が主力となり開催する(4年生はサポート)予定でしたが、諸事情により4年が主力となりました。昨年度に引き続いての運営は、異例のことだと思いますが、その分経験を生かして、参加者の皆様に対して満足いく質のものを提供できたのではないのでしょうか。運営面でも、次回金大大会を開く2年生を責任者として、運営に参加してもらったので、この経験を生かして頑張ってください。

そして2つ目としては、運営費の削減です。みなさんご存じのとおり、卯辰山は金大生にとって最も身近なトレインであり、交通費は一切かかりません。昨年度は福井県で行ったために、交通費がかさみ予算を圧迫してしまいました。そこで今回は支出削減のために卯辰山で行うこととなりました。もちろん、卯辰山では、普段から大会が開かれているため、それらと差別化を図るために、変則スプリントリレーという、今までにない競技方式を採用しました。また、運営費の不足を、外部参加者を招いた練習会を開くことにより補い、また、その際に調査をある程度進めることができました。

このような理由で、今回の大会は開催されたわけですが、Eカードの取り違いや優勝設定時間の誤差など、運営側で十分に防げた事態を発生させてしまったことをこの場を借りて謝罪させていただきます。これも、すべて金大生の運営力不足が原因だと思います。そこで、今後の金大生は、金大大会を途切れさせることなく、関係者全員が楽しめる大会を開けるように頑張ってください。そうすれば、自然と運営力は向上すると思います。

最後になりましたが、本大会にご協力いただいた石川県協会の皆様ならびに、ご参加いただいた皆様に感謝して、あいさつに代えさせていただきます。ありがとうございました。次回大会(4月1日に小松市の安宅の関周辺にて開催)も参加して下さったら幸いです。



閉会式で行われたジャンケン大会



11月に行われる全日本リレーOL大会に出場する、石川県代表選手を選抜する基準となるセレクション大会が、9月11日に加賀海岸を舞台として行われた。天候は晴れ、最高気温は33を記録するなど、残暑がまだまだ厳しい中でのレースだった。結果は以下の通り。

## 成績一覧

男子A (年齢制限なし)		男子B (35歳以上)		男子V (50歳以上)		女子 (年齢制限なし)	
石坂 翼樹	25:18	前田 洋	42:54	森田 輝雄	43:41	池嶋 美佳	37:23
丹保 卓	46:38	佐野 弘明	44:00	畝林 誠	44:17	佐野 千恵子	1:05:47
高嶋 健伍	48:20	畑中 勝	1:14:28	大塚 雅三	45:34	虎谷 友江	1:08:29



# 第 20 回全日本リレーオリエンテーリング大会

平成 23 年 11 月 5 日 (土) 長野県松本市 アルプス公園

第 20 回目となる全日本リレーオリエンテーリング大会が長野県松本市のアルプス公園にて行われ、団体総合では昨年準優勝の愛知が同じく昨年優勝の東京をわずか 1 ポイント差でかわし優勝した。石川県からは ME、WE、MJ、XV の 4 クラスに出場し、ME クラスで 8 位、MJ クラス 10 位とポイントを勝ち取り、総合では出場 26 都道府県中 16 位と健闘した。

## 成績一覧

団体総合 (得点上位 5 クラスの合計)	
愛知	30.0 点 (ME -WE -WJ -MV -XV )
東京	29.0 点 (ME -WE -MS -WS -MJ )
埼玉	25.0 点 (ME -WE -WJ -WV -XV )
石川	3.0 点 (ME -MJ )



男子日本選手権 (ME)			女子日本選手権 (WE)		
静岡 1	和久田-長縄-松澤	1:43:52	埼玉 1	伊藤-高野-皆川	1:41:00
千葉 1	櫻本-小泉-寺垣内	1:45:54	東京 1	篠原-寺嶋-渡辺	1:42:57
愛知 1	田中-谷川-松井	1:46:48	神奈川 1	井上-田村-芹澤	1:48:03
石川 1	石坂翼樹-松室隼人-辻 晃	1:58:30	- 石川 1	池嶋美佳-帖地藍-横山理恵	DISQ
男子ジュニア選手権 (MJ)			スーパーベテラン選手権 (XV)		
京都 1	倉本-寺田-岡本	1:41:21	愛知 1	佐藤-小野-小幡	1:51:34
東京 1	山本-池田-真保	1:45:39	神奈川 2	今井-高橋-河村	1:57:11
愛知 2	種市-平原-堀江	1:49:08	京都 1	近藤-塚田-久保	1:57:26
石川 1	金和也-高田翔午-北翔太	2:10:21	- 石川 1	森田輝雄-大塚雅三-清水栄一	DISQ



レースを終えた石川県選手団の皆さんと金大 OLC の皆さん

# 2011 年度日本学生オリエンテーリング選手権

## ロングディスタンス競技大会

平成 23 年 11 月 6 日 (日) 長野県松本市 アルプス公園

前日の全日本リレーに続き、アルプス公園にて学生 OL 選手権(インカレロング)が行われ、金大 OLC からは男子 3 名、女子 1 名が選手権クラスに出場した。男子では入賞が期待された 4 年の辻は惜しくも 9 位だったが、3 年の北が 16 位、女子では 2 年の横山が 12 位に入り、また併設クラスでは同じく 2 年の池嶋が優勝、1 年の野澤が 9 位入賞するなど、来年度に向けて期待が持てる結果も表れたようだ。

### 成績一覧

MUE 距離 9.9km up590m				WUE 距離 6.0km up330m			
結城 克哉	東京 3		1:30:21	高橋 美誉	岩手 2		1:07:24
立川 悠平	新潟 4		1:33:52	芦澤 咲子	相模女子 3		1:10:48
関 淳	東北 2		1:35:31	沢田 慧	東北 2		1:12:41
辻 晃	金沢 4		1:40:00	横山 理恵	金沢 2		1:23:42
北 翔太	金沢 3		1:43:07				
45 石坂 翼樹	金沢 3		2:00:45				
MUL 距離 4.3km up280m				WUL 距離 3.8km up255m			
渡仲祥太	名古屋 2		42:39	池嶋美佳	金沢 2		49:48
38 金津壮一郎	金沢 3		57:29	21 帖地 藍	金沢 2		1:14:34
49 高島拓也	金沢 4		1:00:15				
52 金 和也	金沢 2		1:00:27	WUF 距離 3.0km up190m			
105 丹保 卓	金沢 2		1:11:04	稲毛日菜子	お茶の水女子 1		29:17
123 横田勇輝	金沢 4		1:18:16	野澤麻乃	金沢 1		39:37
149 川崎隆大	金沢 2		1:31:51	松岡里沙	金沢 1		44:08
- 林竜太郎	金沢 2		DISQ				
- 廣部達哉	金沢 3		DISQ				
				MUF 距離 3.6km up255m			
				太田晶久	一橋 1		35:17
				高嶋健吾	金沢 1		42:52
				85 小山健司	金沢 1		1:02:00
				110 大柳敦史	金沢 1		1:10:59
				117 白崎隆宣	金沢 1		1:15:23
				130 伏江君也	金沢 1		1:24:57
				134 小山智弥	金沢 1		1:27:50
				135 谷井敦哉	金沢 1		1:28:12
				148 伊與悠登	金沢 1		1:42:43
				- 北川拓弥	金沢 1		DISQ
				- 松澤卓也	金沢 1		DISQ



併設クラス優勝の池嶋さん(左)と9位入賞の野澤さん(右)



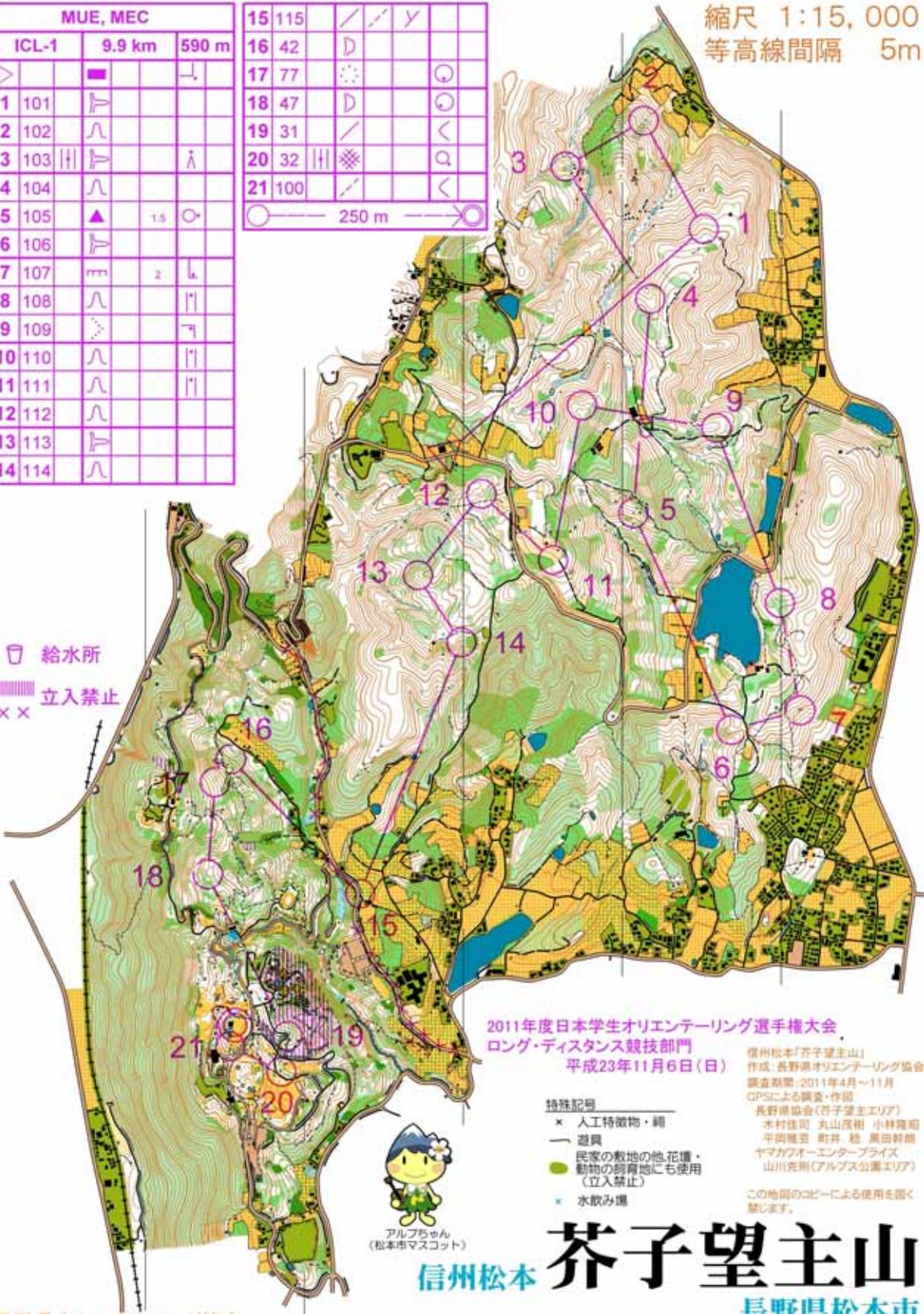
縮尺 1:15,000  
等高線間隔 5m

MUE, MEC		
ICL-1	9.9 km	590 m
▷	■	└
1 101	└	
2 102	└	
3 103		└
4 104	└	
5 105	▲	1.5 ○
6 106	└	
7 107	mm	2 6
8 108	└	└
9 109	▷	└
10 110	└	└
11 111	└	└
12 112	└	
13 113	└	
14 114	└	

15 115	/	/	Y	
16 42	D			
17 77	⊙		⊙	
18 47	D		⊙	
19 31	/		<	
20 32		⊗	Q	
21 100	/		<	

○ — 250 m — ○

給水所  
立入禁止  
x x



2011年度日本学生オリエンテーリング選手権大会  
ロング・ディスタンス競技部門  
平成23年11月6日(日)

信州松本「芥子望主山」  
作成：長野県オリエンテーリング協会  
調査期間：2011年4月～11月  
GPSによる調査・作図  
長野県協会(芥子望主エリア)  
木村雄司 丸山茂樹 小林隆昭  
平岡雅志 町井 純 黒田幹郎  
ヤマカワオーエンテープライス  
山川克則(アルプス公園エリア)

- 特殊記号
- x 人工特徴物・網
  - 道
  - 民家の敷地の他、花壇・動物の飼育地にも使用(立入禁止)
  - \* 水飲み場

この地図のコピーによる使用を強く禁じます。



信州松本

# 芥子望主山

長野県松本市

長野県オリエンテーリング協会

# 金沢市民オリエンテーリング大会

平成 23 年 10 月 2 日（日） 金沢市 キゴ山ふれあいの里

運営責任者 大塚 孝

平成 23 年度市民スポーツレクリエーション祭の中の種目の一つとして金沢市民 OL 大会を開催しました。金沢市民をはじめ県下各地から及び遠く愛知からの参加も含めて 60 名の参加のもと、天気予報では丁度開会式の頃から雨の予報でしたが、閉会式が終わってからようやく雨が降り出した天候のなか、金沢ふれあいの里周辺の山野で行いました。

昨年は熊出没の情報により設定したコースを最終的に変更を余儀なくされ、そこで今年の開催日も一週間繰り上げ、更にコースも牧場跡地とスキー場周辺とし山はこの間の山のみとして他の山地は切り捨てる事により距離と時間は短くなるが熊に対する万全の策をとりました。

開催日の 1 ヶ月前、先ず地図上でコントロール設置候補ポイントをランダムに 30 ヶ所を設定、地域単位・各クラスのコースを考慮し 10 ヶ所を削除し、更に 30 を超す猛暑の中でのテーピングの段階で 2 ヶ所を併合削除、最終的な全ポは計 18 のポイントをコントロール位置として抽出しました。

コース的には、これまで牧草育成のために立入禁止だったふれあいの里の裏山地区をスタート地域[31～34]として捉え、この地域は見通しの効く所なので、コンパスワークを楽しむ為に各コントロールから他のコントロールを見通せないようコントロール位置を工夫しましたが、コントロール位置が植生界上になったのでたいした事はなかったかも。但しこの地区には一部植林がなされているので、地図修正の必要がありました。この他に、中央池の南の牛の育舎跡の遊具のある広場。

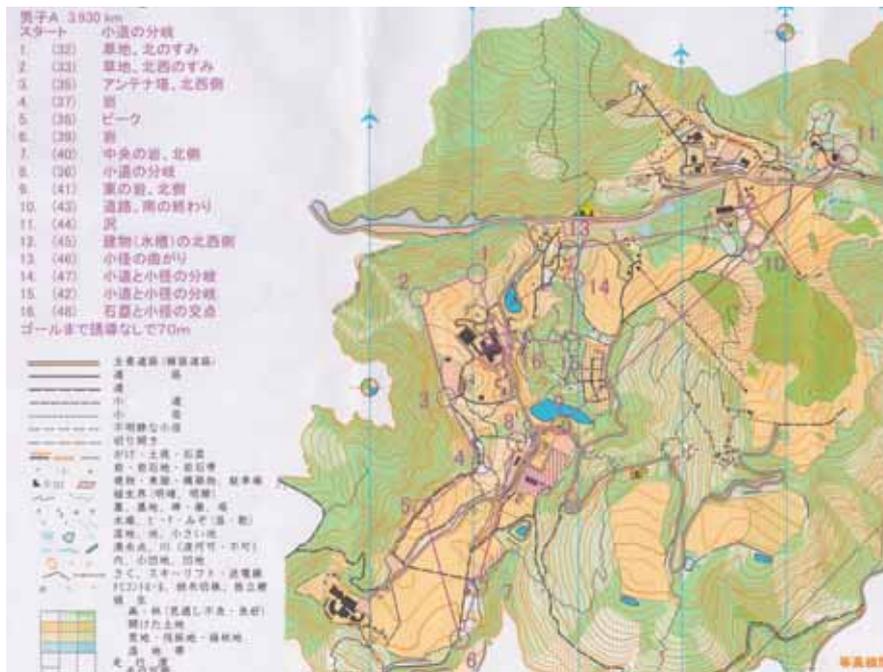


改修中の広場、以前に小径があったのがしばらく雑草で廃道化していたのが、草刈りにより回復している。

次いでふれあいの里南の山[35～37]、ここは上位クラスで坂道の急さで差をつけて、コースの幅を持たせるためのピーク[38]へ誘導。ここより舞台は南部地区[39～40]の開けた林へ、下位クラスは入口で U ターン、上位クラスは最南端の岩へ行き戻りは同じ道を戻っても良いが、林の中を直進し走行度 A の林の気分を少しでも味わっていただければと考えたのですが、同じ道を戻るには楽しさがない、はたしてどれだけの方が味わっていただけたかな？

中央の池の南の中央部の岩[41]に一旦全員集合で前半第一ステージが終わり第二ステージへと進むが、西から行こうか東から行こうか、どちらが有利か、ルートを選択判断能力と体力が優劣の分岐となるポイントの一つです。

此処までで 18 のポイントの内 11 を消化し残るは 7 ポイント、熊の為に山へのお誘いも出来ず。上級、中級、初級の距離具合を調整しながら各クラスのポイントを決める。上級者に対しては長い舗装路ばかりの走りになったので、それと中級クラスと時間差をつけるために最後に一番底から頂上？まで [46-47-42] 一気に駆け登っていただいた。



最終コントロールはゴールから直線で 70m の位置[48]ですが実際には 200m 以上はあるはずで。この近くに小さな池が造成され、本当はこの縁辺りにコントロールを置きたかったが未だ工事が完了していなかったため、石塁と小径の交点としました。但しこの池の工事は大会当日には完了していません。また石塁に新たに手を入れられ、以前と様子が変わってきているので狭い範囲ですが修正をしました。

テーピングまでは 30 を越す猛烈な残暑のなか、本番当日は打って変わって肌寒さを感じる中、また今回は熊騒動もなく無事に終える事が出来ました。

私事ですが、私が医王山へ通い始めてから 50 年間、今回初めて人間以外の野生の大型生物「日本鹿」の親子にお会い[35]することが出来ました。他の山で熊やカモシカとはお会いした事があるのですが、特にカモシカは毎年 1、2 回は見るのですが日本鹿は初めてでしたので嬉しかったです。

## 成績一覧

【個人の部】男子 A		女子 A			
天谷 翔吾	32:35	松岡 里子	46:31		
山越 順平	33:35	水上 園子	52:47		
金津 壮一郎	37:57	野澤 麻乃	1:11:20		
男子 B		女子 B		初心者	
畝林 誠	42:22	植木 典子	55:58	沢辺 剛	50:55
土屋 武	45:22	藪野 純子	58:05	沢辺 疾風	52:15
吉村 誠一	46:38	佐野 千恵美	58:46	孫田 三郎	1:30:57
【グループの部】少年組		家族組		一般組	
中谷 遼チーム	1:02:49	小林 舞香チーム	45:40	川井 恵一チーム	43:42
川村 恭平チーム	1:22:22	広岡 貴チーム	51:04	松井 大樹チーム	1:31:58

町田 明南チーム

1:39:01

吉村 日菜多チーム

1:15:37

# 第38回健民OL大会 兼 津幡町スポレク祭OL大会

平成23年10月10日(祝) 津幡町 石川県森林公園

津幡町 OL 協理事長 飯田 一郎

10月10日体育の日に、絶好の秋晴れの下、石川県健民祭オリエンテーリング大会兼津幡町スポレク祭オリエンテーリング大会が、津幡町の県森林公園で行われた。

競技形式は、スコアオリエンテーリングで、10点、20点、30点のコントロールがそれぞれ9個ずつ、園内のゲレンデに配置され、540点満点の、競技時間90分で争われた。また、当日の参加者は大会関係者を含め93名で、津幡町 OL 協が主管している。

平成12年10月1日に、第13回全国スポーツレクリエーション祭のOL競技がこの地で行われて以来、この大会もこの形式で行っている。この県森林公園は、毎回どこにコントロールをつけようかと悩むほど、起伏に富み、周回道路に囲まれた申し分のないゲレンデであるが、全国植樹祭の行われた当時より、小道が年々消えていき、通行不可能になっていくのが惜しまれる。かと思うと、当時より立派な道路が整備され、交通アクセスは格段によくなっているの、県内各地よりのご来場をお待ちしております。

## 成績一覧

<b>【個人の部】男子 A</b> 松室隼人 540点 七尾市 辻 晃 540点 金沢市 石坂翼樹 540点 金沢市	<b>女子 A</b> 横山理恵 540点 金沢市 池嶋美佳 540点 金沢市 松岡理沙 540点 金沢市	<b>初心者</b> 大見泰介 398点 金沢市 西谷柗吾 370点 金沢市 沢辺 剛 266点 魚津市
<b>男子 B</b> 吉田弘幸 540点 津幡町 大塚雅三 454点 金沢市 畝林 誠 440点 金沢市	<b>女子 B</b> 植木典子 310点 金沢市 吉田真由美 220点 津幡町	<b>【グループの部】家族組</b> 半井克典チーム 450点 津幡町 山崎弥生チーム 430点 津幡町 山越 遙チーム 410点 金沢市



# 第6回金沢大学アカンサス駅伝大会

平成23年11月3日(祝) 金沢大学 角間キャンパス



第48回目となる金大祭が11月3日(祝)~6日(日)にかけて行われ、同時開催イベントとして角間キャンパス内をコースとした4人1組での駅伝大会が行われた。1周2.5kmのコースを4周して競われ、今年は過去最大の30チームが参加し熱戦が繰り広げられた。

金大 OLC からは16人が4チームに分かれて出場し、なんと昨年に引き続き優勝!さらには昨年惜しくも届かなかった準優勝も勝ち取った。

## 成績

サークル棟建替え希望	(伏江 君也 / 辻 晃 / 松澤 卓也 / 金 和也)	39:08
Iki Guy	(金津 壮一郎 / 北 翔太 / 高田 翔午 / 石坂 翼樹)	39:34
TEAM KUCC	(金大サイクリング部)	39:40
合格して半年宣言	(高嶋 健伍 / 谷井 敦哉 / 三田村 健人 / 大見 泰介)	43:43
私たち走り隊	(帖地 藍 / 横山 理恵 / 野澤 麻乃 / 池嶋 美佳)	44:56

女性もしくは50歳以上の男子が1名以上いないチームには1分30秒のハンデが付いています。



ゴールテープを切るアンカーの金君



準優勝チームのメンバー

# 金沢大学OLC練習会(海浜公園)

平成 23 年 11 月 23 日(土) 福井県坂井市 海浜公園

福井県坂井市の海浜公園で行われた、金大 OLC 主催の練習会に天谷・山越の二人で参加した。海浜自然公園は平成 22 年に開催された金沢大学 2 日間大会で使用されたこともある、非常に見通しが良く、スピードが出るテレインが特徴の 1 つ。オリエンテーリング技術も大切だが、なにより走力が攻略に欠かせない。結果の通り、OB2 名と学生の差が開いたのは日頃の走り込み量の差のように思えた。大学生の活躍に期待したい。



見通しの良いテレイン

レース結果

距離 2.8km up45m
北 翔太 15:20
辻 晃 16:18
石坂翼樹 17:40
山越順平 18:14
天谷翔吾 18:18



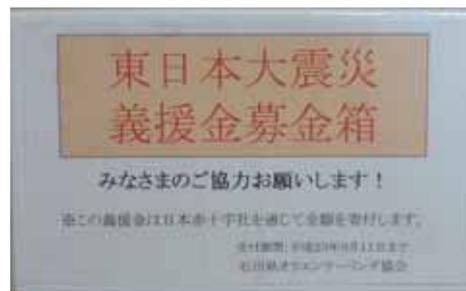
レース結果について話し合う参加者たち



## information

### 【東日本大震災義援金について】

今年度上半期に県内各地で行われた大会におきまして、東日本大震災の義援金箱を設置し義援金を募りましたところ、参加者の皆さまから 13,157 円と大変多くの義援金が集まり、日本赤十字社を通じて全額を寄付致しました。皆さまの温かいご支援に感謝致します。



### 【加賀海岸国定公園 松林再生着々と】

松枯れ被害が深刻な加賀市の加賀海岸国定公園内で 2009（平成 21）年から進められている松林再生の実証実験で、自然に落ちた種から芽吹いた幼木が順調に育っている。間引きなどの手入れをした区画の幼木は高さ約 1メートル、幹の直径約 3センチまで成長。5年計画の実験も折り返しに入り、検証を続ける石川森林管理署や県林業試験場、地元住民らは白砂青松の再生へ手応えを感じ取っている。（2011.11.06 北國新聞朝刊より）



### 【クマ出没 今年は少なめ】

石川県によると、昨年（平成 23 年）12 月 1 日時点での県内のツキノワグマの目撃（痕跡含）数は 66 件と、2010（平成 22）年 12 月末時点の 470 件と比べ、大幅に減少した。県自然保護課によると、主食とされる木の実の豊凶調査で、ブナは豊作、ミズナラとコナラは凶 - 並作となり、一昨年より全体的に結実状況が良かったため、市街地や平野部まで降りてくるのが少なくなったと予想する。昨年 9 月に開かれた野生動物被害防止対策協議会では、大量出没の年は住宅地で被害が最も多いが、平常年は山林内で事故に遭う人が最も多いという。山仕事やキノコ採りの時は、鈴やラジオの携帯、ヘルメットの着用とクマ撃退スプレーの携帯を呼びかけている。

### 【JOA 規定改正】

2012（平成 24）年 1 月 18 日付けで、『平成 24 年度公認大会実施基準』、1 月 31 日付けで『全日本リレー大会における「ふるさと登録」について』の規定が改正されております。

詳細は日本オリエンテーリング協会 HP（<http://www.orienteering.or.jp/>）でご確認ください。

### < 編集後記 >

大雪だった今冬も峠を越し、ようやく暖かくなってきました。新年度ももうすぐですね。遅くなりましたが、平成 23 年度 2 回目の OL いしかわです。来年度からは従来通り年 3 回の発行を予定しております。

### 【編集室】

山越 順平 Mail:qed.sou@gmail.com 〒921-8056 金沢市押野 1-298-2 TEL:076-247-4576/090-3297-7369

天谷 翔吾 Mail:amasyo-hei-hei@grace.ocn.ne.jp / 松室 隼人 Mail:hayato\_matsumuro@amber.plala.or.jp



ま ち  
都市が元気だから会社も元気

## 米沢電気工事株式会社

本 社/ 〒921-8588 金沢市進和町 32 番地 076-291-5200 (代)

支 店/ 東京 名古屋 大阪

営業所/ 埼玉 富山 福井 新潟 九州 白山 小松 能登

<http://www.yonezawa.co.jp>

### 米沢電気グループ

北星産業株式会社

株式会社テクノブレイン

北斗油送株式会社

大和商事(株)(しあわせの湯2)

大和タクシーコールネット(株)

株式会社米沢エナジーマネジメントサービス

石川日産自動車販売株式会社

社会福祉法人若松保育園

大和タクシー株式会社

株式会社米沢ビルシステムサービス

藤井商事株式会社

株式会社オータム(しあわせの湯)

大和自動車交通株式会社

株式会社日産プリンス金沢

株式会社金沢観光

